

授業科目	公衆栄養学特論 Public Health Nutrition			担当教員	岡本 美紀		
展開方法	講義	単位数	2単位	開講年次・時期	1・2年／前期	必修・選択	選択
授業のねらい							
<p>生活習慣病の一次予防には、個人や集団が抱えるリスク要因を分析し、このリスクの軽減あるいは除去を可能ならしめる栄養素の適正な摂取量を決定することが必要となる。その基準として「日本人の食事摂取基準(2020年版)」が策定されている。一方、国が掲げる健康増進関連の指針や健康増進施策に準じて各自治体がそれぞれに健康増進計画を策定し実施している。また、施策の中間評価等により各々のプログラムの見直しなどが行われ、新たな栄養施策が策定されている。</p> <p>そこで本特論では、各種の「健康づくり事業」の企画と実施状況を随時確認しながら、より効果的な公衆栄養活動の具体的なあり方について検討を行い、保健・医療分野で中心的役割を担える能力の養成を目指す。</p>							
	学生の授業における到達目標			評価手段・方法		評価比率	
関心・意欲 ・態度	健康づくり、公衆栄養活動の活動についての討議できる。 身近に行われている公衆栄養活動等に主体的に取り組める。			授業態度・授業への参加度 討議		10% 10%	
思考・判断	健康づくり、公衆栄養活動の対象となる対象者の状態についての理解、活動に対する評価する事項やその評価方法についての確に判断できる。			課題レポート プレゼンテーション 討議		10% 10% 10%	
技能・表現	統計データが示す現状や、進捗状況および最終結果に対する正しい評価ができる。			課題レポート プレゼンテーション 討議		10% 10% 5%	
知識・理解	健康づくり、公衆栄養活動等の活動意義についての理解を深め、取り組む内容の特徴について修得し、説明できる。			課題レポート プレゼンテーション 授業内レポート		10% 5% 10%	
出席						受験要件	
合計						100%	
評価基準および評価手段・方法の補足説明							
<p>評価については、授業で行った討議の内容、課題レポート、プレゼンテーション、授業内レポート等から総合的に評価を行う。</p> <p>課題レポートは、授業のテーマについてあらかじめ検討を行いその結果をまとめる。</p> <p>プレゼンテーションは、課題レポートの概要を発表することとする。</p> <p>討議はプレゼンテーションの内容を基に、出席者間で意見交換を行う。</p> <p>授業内レポートは、プレゼンテーション及び意見交換をもとに、考察を行うこととする。</p>							
授業の概要							
<p>講義形式および演習形式で授業を行う。その中で、健康・栄養問題を各種統計調査から検討する。そして、その要因や対策(健康づくりおよび公衆栄養活動に関する各種施策など)について、検討や分析を行い、その結果についてプレゼンテーションや討議を行う。</p>							
教科書・参考書							
<p>教科書：なし 参考書：国民健康・栄養の現状 日本人のための食事摂取基準(2020年版) その他、既存調査資料</p>							
授業外における学修及び学生に期待すること							
<p>データ解析ソフト、およびプレゼンテーションソフトが内蔵されているパソコンを所持していることが望ましい。</p> <p>社会で行われている健康施策や公衆栄養プログラムの対象者には受講者自身も含まれていることもあることを理解した上で、身近で行われている公衆栄養プログラムについて参加したり、内容を調べたり、興味を持ってもらいたい。</p> <p>また、事業の目標の達成のための工夫や、障害への対処について観察・調査し、公衆栄養活動の実践の必要性や理解を深めてもらえる事を期待する。</p>							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	地域公衆栄養活動概論	健康の概念、ヘルスプロモーション	復習:健康づくりについての知識を深める。 予習:食の現状を取り上げている資料をチェックする。
2	地域・社会集団の実態と把握1 ～食情報1～	わが国の食の状況、食料消費状況についての現状把握	復習:わが国の状況について把握する。 予習:食生活の現状を取り上げている資料の確認をする。
3	地域・社会集団の実態と把握2 ～食情報2～	食生活の状況の把握と課題の抽出	復習:各種既存資料から課題の抽出の方法を把握する。 予習:食関連事業の確認をする。
4	地域・社会集団の実態と把握3 ～食情報3～	食生活の状況から見られる問題点に対する必要な対策の検討	復習:食関連事業の確認・理解する。 予習:食情報を取り上げている資料の確認をする。
5	地域・社会集団の実態の把握4 ～食情報4～	食情報が食生活に及ぼす影響についての検討	復習:食情報を取り上げている既存資料等の内容を把握する 予習:保健・栄養関連調査結果を調べる。
6	地域・社会集団の実態の把握5	各種統計資料からみられる健康状態の分析・現状把握	復習:授業にて取り上げた調査結果について資料の分析方法を復習する。 予習:保健・栄養関連調査結果を調べる。
7	地域・社会集団の実態の把握6	各種統計資料からみられる栄養摂取状況の分析・現状把握	復習:授業にて取り上げた調査結果から現状把握の方法を振り返る。 予習:計画策定の方法について調べる。
8	地域・社会集団の実態の把握7	各種統計調査結果から健康増進計画への活用1～ 計画策定についての検討 ～	復習:計画策定に必要なことを確認する。 予習:健康増進計画の実施状況を調べる
9	地域・社会集団の実態の把握8	各種統計調査結果から健康増進計画への活用2～ 実施状況についての検討 ～	復習:健康増進計画の進捗状況について歯食べる 予習:事業評価の方法について調べる
10	地域・社会集団の実態の把握9	各種統計調査結果から健康増進計画への活用3～ 評価についての検討 ～	復習:評価の方法、評価から今後の取り組みについてどのように検討されているか理解する。 予習:身近で行われている公衆栄養活動過程を調べる。
11	公衆栄養活動の検討1	各種公衆栄養施策の実施事例検討1	復習:授業内容・討論内容を思い出してまとめる。 予習:身近で行われている公衆栄養活動の確認をする。
12	公衆栄養活動の検討2	各種公衆栄養施策の実施事例検討2	復習:授業内容・討論内容を思い出してまとめる 予習:身近で行われている公衆栄養活動の確認をする。
13	公衆栄養活動の検討3	各種公衆栄養施策の実施事例検討3	復習:授業内容・討論内容を思い出してまとめる 予習:身近で行われている公衆栄養活動の確認をする。
14	公衆栄養活動の検討4	各種公衆栄養施策の実施事例検討4	復習:授業内容・討論内容を思い出してまとめる 予習:身近で行われている公衆栄養活動の確認をする。
15	公衆栄養活動の検討5	各種公衆栄養施策の実施事例検討5	復習:授業内容・討論内容を思い出してまとめる。